

# 令和3年度 事業報告

## 目 次

### I 法人運営部門

1	理事会・評議員会	1
2	賛助会員の状況	3
3	阿倍野区福祉善意銀行の運営	3
4	共同募金運動地区募金会の運営	4
5	日本赤十字社活動への協力	4
6	災害、防災への取り組み	4
7	広報・啓発活動	4
8	実習生の受け入れ、講師派遣等	5
9	ひとり親家庭等支援プロジェクト	5

### II 地域福祉推進事業部門

1	地区社会福祉協議会等の活動支援	6
2	あべのボランティア活動センター	7
3	地域福祉講演会の開催	8
4	区社会福祉施設連絡会の運営	9
5	サロン「ふみの里ほっこり庵」の運営支援	10
6	阿倍野区キャラバン・メイト連絡会の運営支援	11
7	子育て支援と児童、障がい者（児）のための福祉活動支援	12

8	福祉教育の推進	13
9	災害時に備える地域福祉活動への支援	14
10	地域福祉行動計画・地域福祉計画の推進	14
11	車いす貸し出し事業	15
12	緊急時食料等給付事業	15
13	オンラインを活用したつながりづくり	15
14	車いす貸し出し拠点の増設	15
15	生活支援体制整備事業	16

### Ⅲ 相談支援・権利擁護部門

1	阿倍野区地域包括支援センター事業	19
2	認知症強化型地域包括支援センター事業	25
3	オレンジサポーター地域活動促進事業	27
4	認知症初期集中支援推進事業	27
5	あべの 安全・安心 見守り、支え合い隊事業	30
6	地域における要援護者見守りネットワーク強化事業	32
7	生活困窮者自立相談支援事業	34
8	介護予防事業（なにわ元気塾）	35
9	生活福祉資金貸付事務事業	36
10	あんしんさぽーと事業（日常生活自立支援事業）	39
11	居宅介護支援事業	40
12	老人福祉センター事業	41

# I 法人運営部門

## 1 理事会・評議員会

---

### (1) 理事会の開催

第1回 5月31日(月)を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、決議の省略(書面審議)に変更した。

- 第1号議案 令和2年度 事業報告について
- 第2号議案 令和2年度 決算報告について
- 第3号議案 基金運用規程について
- 第4号議案 理事および監事候補者の推薦について
- 第5号議案 評議員候補者の推薦について
- 第6号議案 評議員選任・解任委員の選任について
- 第7号議案 評議員選任・解任委員会の開催について
- 第8号議案 評議員会の開催について

#### <報告事項>

- 会長の職務執行状況について
- 中長期修繕計画に基づく「建物外壁補修工事」等の実施について

### 第2回 6月22日(火)

- 第1号議案 会長・副会長の選定について

#### <報告事項>

- 理事及び監事の選定について
- 会長・業務執行理事の職務執行状況について

### 第3回 11月2日(火)

- 第1号議案 長期保有債券の買い換えについて
- 第2号議案 コミュニティ育成基金の終了について
- 第3号議案 補正予算について

#### <報告事項>

- 会長・業務執行理事の職務執行状況について
- 令和4年度の消費税について
- ひとり家庭等食材支援事業 中間報告
- 生活福祉資金コロナ特例貸付 中間報告

第4回 3月16日(水)

- 第1号議案 令和4年度 事業計画(案)について
- 第2号議案 令和4年度 予算(案)について
- 第3号議案 令和3年度 補正予算(案)について
- 第4号議案 諸規程の一部改正(案)について
- 第5号議案 評議員会の開催(案)について

(2) 評議員会の開催

第1回 5月31日(月)を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、決議の省略(書面審議)に変更した。(決議日:6月15日)

- 第1号議案 令和2年度 事業報告について
- 第2号議案 令和2年度 決算報告について
- 第3号議案 理事及び監事の選任について

<報告事項>

- 基金運用規程について
- 評議員の選任について
- 評議員選任・解任委員の選任について
- 会長の職務執行状況について
- 中長期修繕計画に基づく「建物外壁補修工事」等の実施について

第2回 11月11日(木)

- 第1号議案 長期保有債券の買い換えについて
- 第2号議案 コミュニティ育成基金の終了について
- 第3号議案 補正予算について

<報告事項>

- 令和4年度の消費税について
- ひとり家庭等食材支援事業 中間報告
- 生活福祉資金コロナ特例貸付 中間報告

第3回 3月24日(木)

第1号議案 令和4年度 事業計画(案)について

第2号議案 令和4年度 予算(案)について

第3号議案 令和3年度 補正予算(案)について

<報告事項>

●諸規程の一部改正について

●長期保有債券の買い換えについて

(3) 監事監査の実施 5月19日(水)

**2 法人組織の強化 賛助会員の拡充**

---

個人	244名	(令和2年度	238名)
法人・団体会員	30団体	(令和2年度	30団体)
会費総額	770,510円	(令和2年度	817,000円)

**3 阿倍野区福祉善意銀行の運営**

---

(1) 運営委員会の開催

第1回 書面審議による開催

議案 令和2年度 事業報告について

令和3年度 募集要項について

第2回 7月21日(水)

議案 福祉善意銀行払出審査について

コミュニティ育成基金払出審査について

福祉ボランティア応援資金払出審査について

子育て及び障がい者への支援のための基金払出審査について

フロンティア事業払出審査について

(2) 預託・払出状況

預託金額 2,747,324円 (令和2年度 2,482,139円)

払出金額 2,371,299円 (令和2年度 2,126,885円)

#### 4 共同募金運動地区募金会の運営

---

- (1) 配分審査会 7月26日(月) 配分額：4,526,646円  
※配分による事業実施完了助成金金額：4,396,646円  
コロナ禍の影響により、1団体から130,000円返金があった
- (2) 街頭募金活動：地域振興会女性部長会の協力を得て実施  
実施日：10月1日(金)  
実施場所：阿倍野区民センター出発  
あべのベルタ・Q'sモール・JR天王寺駅東側周辺
- (3) 戸別募金活動：地域振興会の協力を得て実施
- (4) 学校募金活動：高松小学校・晴明丘小学校・松虫中学校
- (5) 募金活動実績額(戸別・バッチ・職域募金等)：6,046,679円
- (6) 令和4年度実施事業への助成金(配分額)：4,212,737円  
で決定しました。

#### 5 日本赤十字社活動への協力

---

日本赤十字社大阪府支部阿倍野地区「防災講演会」 コロナ禍の為、中止

#### 6 災害・防災への取り組み

---

- (1) 市・区社協災害対策本部設置訓練の実施  
大阪市社協と市内24区社協合同による災害対策本部設置訓練を行った。  
日時 12月22日(水) 午後1時から4時

#### 7 広報・啓発活動

---

- (1) 区社協だより「えいち」の発行(年2回発行)  
第61号発行 10月 35,000部発行  
第62号発行 3月 35,000部発行
- (2) 区社協ホームページによる情報発信(随時更新)
- (3) 賛助会員募集チラシの発行

## 8 実習生の受け入れ、講師派遣等

### (1) 社会福祉士等実習生の受け入れ

目的等	人数	日程等
大阪府立大学 地域保健学域教育福祉学類 3年生	1	24日間
武庫川女子大学文学部心理・社会福祉学科3年生	1	24日間
社会福祉施設からの実習生（南さくら園）	3	2日間

### (2) 各種学習会、研修会等への講師派遣

研修名・内容	主催者	対象者	回数
大阪区民カレッジ	NPO法人 大阪区民カレッジ	市民	1

## 9 ひとり親家庭等支援プロジェクト

新型コロナウイルス感染症の影響により、困窮されていることが想定される阿倍野区内のひとり親世帯に対し、阿倍野区地域福祉基金を活用し食材支援を行った。

ひとり親世帯の現況届を区役所に提出される機会に区役所子育て支援課の方にご協力をいただいて本事業について説明を行い、申請された650世帯の方へ食材を箱詰めにして配達を行った。

また、女性部長や民生委員をはじめ地域の方々には、ビーズの「マスクチャーム」を手作りしていただき、食材と共に同梱した。

食材を受け取った方から、食材と共に手作りの小物をいただいたことで、自分たちのことを応援してくれている人がいることを実感できたとお礼の声をいただいた。

受付期間：令和3年7月～12月

受付方法：区役所の窓口にて受付

送付内容：地域振興会・民生委員児童委員協議会等の皆さんに手作りいただいたマスクチャーム1、あきたこまち5kg、レトルトカレー4袋、レトルト丼4袋、スープ2箱、菓子類等

送付世帯：650世帯（参考：阿倍野区内のひとり親世帯数約900世帯）

送付時期：令和3年11月～令和4年1月

## II 地域福祉活動推進部門

### 1 地区社会福祉協議会等の活動支援

#### (1) 地域活動への主な支援・参加状況

- 9月 ひとり親支援プロジェクトへの協力依頼（全地域）
- 10月 王子オータムフェスタへの参加
- 11月 阿倍野地域エンディングノート勉強会の参加
- 11月 阿倍野地域認知症講演会の参加
- 11月 阿倍野地域健康チェックの参加
- 1月 阪南地域ボッチャ講習会
- 3月 阿倍野地域 Let' s ! 介護予防の参加

#### (2) 地域防災訓練等への参加状況

- 晴明丘まちなか防災訓練への参加 12月4日（土）
- 災害時外国人支援 阿倍野地域防災訓練への参加 12月18日（土）
- 阪南地域 避難所開設訓練準備会議への参加 1月20日、22日

#### (3) 住民懇談会「わいわいトーク」の実施

##### ■ 事業趣旨

晴明丘地域福祉行動計画作成から4年が経過した中、コロナ禍での地域の状況の変化に伴い、今の地域住民のニーズ把握や、with コロナの状況でも地域ができることを検討するため、住民懇談会「わいわいトーク」を開催した。

感染対策のため、会場を晴明丘会館1階、晴明丘会館2階、晴明丘南老人いこいの家、阿倍野区社会福祉協議会2階、阿倍野区社会福祉協議会3階の5か所に分け、オンラインでつなぐハイブリッド方式で開催した。

テーマを「高齢者」「地理・交通」「孤立を防ぐための取り組み」「子育て」「地域ボランティア」とし、会場ごとに1つのテーマを話し合った。

日 程	人 数	テ ー マ
1月28日（金）	17名	テーマごとに地域の課題・強みについて抽出する
2月25日（金）	14名	共通の課題に目を向け、地域で出来ることを考える
3月25日（金）	17名	「何もしないのが安全」から「小さな見守り」へ 講師：佛教大学専門職キャリアサポートセンター 講師 金田 喜弘



## 2 あべのボランティア活動センター

### (1) あべのボランティア活動センター運営委員会の開催

第1回	令和3年12月2日(木) 午後2時～3時30分	11名
第2回	令和4年2月24日(木) 午前11時～正午	8名

### (2) 啓発・広報事業

事業名称	備考
あべのボランティア活動センターだより	年6回発行 630部×6回 (登録ボランティア配布・区民センター・各会館等設置)
区社協広報紙「えいち」	年2回 新聞折込にて 35000部
ホームページによる情報発信	区社協事業全体についてボランティア活動などの情報発信

### (3) ボランティア養成事業

事業名称	備考
子育てボランティア養成講座	令和3年11月5日～12月10日 全6回講座 受講者11名 延54名
こころのボランティア養成講座	令和4年2月1日～2月28日 全4回講座 受講者8名 延29名
スマホボランティア養成講座	令和4年2月16日～3月22日 全6回講座 受講生14名 延83名
Zoom 講習会	令和4年2月24日 受講生6名 支援ボランティア3名
サロンボランティア養成講座	令和4年2月25日 受講者11名

(4) ボランティア活動支援事業

事業名称	備 考
会議室の貸出	随時
各種助成の紹介	随時

(5) ボランティアの登録

① 個人登録者

各年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末
登録者数	268	275	248

② グループ登録

各年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末
グループ数	73	75	76

(6) ボランティア交流会の開催

開催日時：令和4年3月15日（火）午後2時～4時

参加人数：11名（内Zoom参加1名）

運営委員：4名（内グループ参加者として2名含）

### 3 地域福祉講演会の開催

---

開催日時：令和4年1月26日（水）午後1時半～

開催場所：区民センター大ホール

参加人数：208名

開催内容：区社協の認知症関係事業（見守り強化事業、地域包括支援センター事業、認知症初期集中支援事業、生活支援体制整備事業）について説明を行い、事業周知を行った。その後、映画「99歳 母と暮らせば」を上映した。

#### 4 区社会福祉施設連絡会の運営（事務局）

6月下旬	<p>総会（書面開催）          内容：令和2年度事業報告・決算報告          令和3年度事業計画・予算報告          福祉施設連絡会規程（改定案）について</p> <p>連絡会（書面開催）          内容：施設連絡会の入退会について          会費の納入について          あべのつながりフェスタに代わる取組みについて          情報ファイルの更新・差し替えについて 他</p>
5月27日	「あべのつながりフェスタ」前段会議
6月14日	「あべのつながりフェスタ」第1回 実行委員会
7月26日	「あべのつながりフェスタ」第2回 実行委員会
8月6日	<p>感染症対策研修（会場・オンライン）          テーマ：感染管理認定看護師が教える「社会福祉施設でクラスターを起こさないためにやるべきこと」～ウイルスを持ち込まない、持ち出さない～          講師：大阪市立大学医学部附属病院          感染症認定看護師 岡田恵代氏          参加者：会場9名 オンライン27施設          後日 YouTube にて視聴限定配信</p>
9月	<p>敬老月間に際しての大阪市社会事業施設協議会 加盟6団体協賛イベントへの参加          内容：敬老月間に保育施設園児や小学校児童が制作したメッセージポスター等を施設周囲柵等に掲示</p>
10月～11月	<p>・「あべのつながりフェスタ」オンライン開催（10/30～11/30）          ・園児の大絵画展（11/8～12/24）          阿倍野区役所 2階 大会議室前スペースに保育施設園児制作の絵画を展示</p>
2月18日	<p>大正区施設連研修会          「地域と施設で紡ぐSDGsな福祉のまちづくり」          障がい児・者部会より部会長佐藤禎真氏が講師として出席</p>
3月8日	<p>大阪市社会事業施設協議会「一水会」・区社会福祉施設連絡会合同学習会 参加者：会場3名 オンライン5名</p>

## 5 サロン「ふみの里ほっこり庵」の運営支援

開催日時：毎月第1木曜日 午前10時30分から午後3時

月	内 容	参加者数		
		大人	子ども	ボランティア
4月	工作（ユリの花）	10	3	3
6月	新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止			
7月	工作（くるみボタン）	7	0	3
8月	新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止			
9月	工作（つるし飾り）	8	0	2
10月	工作（ガラスのコースター）	18	1	4
11月	午前 脳トレ 午後 ボッチャ	16	1	4
12月	午前 工作（お正月飾り） 午後 ボッチャ	12	1	3
2月	新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止			
3月	午前 落語 午前 ボッチャ	19	0	7

○大人 90名 子ども 6名 ボランティア26名

○参加者については近年特に低年齢化し、0歳からの親子の参加者もあったが、コロナ禍で集いの場所を敬遠され、高齢の方が比較的多かった。

○11月から毎月午後の部(13:00～14:30)では、ボッチャ大会を開催簡単なゲーム内容で途中参加の方も楽しめるため、参加者同士の交流の場となっている。

## 6 阿倍野区キャラバン・メイト連絡会の運営支援

(1) 認知症サポーター養成講座の開催状況 8回 337名

日 程	対 象 者	人数
6月29日(火)	晴明丘南小学校 3年生生徒・教師	53
7月28日(水)	阿倍野・東成・生野・東住吉・平野区の郵便局の若手局長(市民学習センター)	21
9月4日(土)	市内在住・在勤者(区社協)	7
9月24日(金)	市内在住・在勤者(区役所)	13
10月26日(火)	市内在住・在勤者(区社協)	6
11月26日(金)	市内在住・在勤者(区社協)	11
12月15日(水)	リハビリデイらくだ 介護職員	11
2月2日(水) 2月3日(木)	阪南中学校 2年生生徒・教師	215

(2) 阿倍野区キャラバン・メイト連絡会の開催

キャラバン・メイトは地域の住民・学校・職域等に「認知症サポーター養成講座」を企画・開催し、講師を務めるボランティアメンバー。奇数月に連絡会を開催した。

■開催場所：阿倍野区社会福祉協議会 ■キャラバン・メイト登録者数51名

開催日	参加者数	内 容
5月		新型コロナウイルス感染症の影響により中止
7月8日	13名	キャラバン・メイト連絡会の取組について
9月9日	18名	アルツハイマー月間の取組について
11月26日	12名	ZOOM 併用での認知症サポーター養成講座の開催について
3月10日	15名	今年度の振り返りと次年度の活動について

## 7 子育て支援と青少年、児童、障がい者（児）のための福祉活動支援

(1) 子育て支援連絡会の運営（事務局）

4月は中止、5月はオンラインにて開催、6月は会場参加とオンライン参加の併用、9月はSNSによる情報共有を行った。

(2) 子育てボランティア養成講座の開催

実施日程：5月29日（金）～ 7月 3日（金）全6回 延期  
11月5日（金）～12月10日（金）全6回

(3) ミニニュース発行（毎月15日発行）

(4) 子育て支援連絡会パンフレット発行の代わりにYouTube配信を行った

(5) 「あべのつながりフェスタ（あべの親子フェスタ）」オンライン開催

(6) 様々な団体との協働事業

例年、あべの健康展への参画等があったが、新型コロナウイルス感染症の影響により参画はなかった。

(7) おもちゃ図書館事業

①開館日：毎月第2・4土曜日

年間参加人数及び開館回数（参加人数にはボランティアを含む）

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
参加人数	236	232	116
開館回数	16	16	17

※5・6・8・9月は緊急事態宣言発出の為、休止した

②定例会

総会（年1回）中止

運営委員会（毎月1回）

③連絡会への参加

おもちゃ図書館グループ（大阪市内）連絡会

阿倍野区子育て支援連絡会

## 8 福祉教育の推進

阿倍野区内の学校や企業、団体と協力し、福祉への理解を深める講座を以下のとおり開催した。

日程	対象	内容	人数
6月3日	晴明丘南小学校 (3年生)	・車いす体験	50
6月17日	晴明丘南小学校 (3年生)	・高齢者疑似体験	50
9月17日	高松小学校 (3年生)	・盲導犬についての講話、ふれあい体験	89
9月28日	金塚小学校 (3年生)	・ボッチャ体験 (西成区社協との合同開催)	26
12月1日	晴明丘南小学校 (3年生)	・見守り隊の方へのインタビュー	50
7月9日	晴明丘南小学校 (3年生)	・食事会の方へダンスを披露	50
9月10日	晴明丘南小学校 (3年生)	・敬老の日プレゼント(絵画)	50
11月5日	晴明丘南小学校 (全学年)	・公開授業	329
11月12日	松虫中学校 (2年生)	・聴覚障がい当事者の講話、手話体験	96
11月12日	阪南中学校 (1年生)	・「みんなちがって、みんないい」	240
11月18日	苗代小学校 (3年生)	・ボッチャ体験	98
12月1日	晴明丘南小学校 (3年生)	・見守り隊との交流会	50
12月15日	桃山学院中学校 (3年生)	・車いす体験、視覚障がいについての講話(ロービジョン体験)	118
2月15日	高松小学校 (2年生)	・いのちのふれあい授業	98
2月18日	阿倍野中学校 (2年生)	・視覚障がいについての講話(ロービジョン体験)、手引き体験、車いす体験	102

## 9 災害時に備える地域福祉活動への支援

---

### ■災害ボランティアセンター開設訓練

災害時の「阿倍野区災害ボランティアセンター」開設について、阿倍野区役所と協力し、開設訓練を行った。

- ① 令和3年10月5日（火）会場：区社協2階 ボランティア活動センター  
職員27名を対象に「阿倍野区の被災想定について」を阿倍野区役所市民協働課の方に、「災害ボランティアセンターとは」を大阪市ボランティア市民活動センターの方にご講義いただき、その後「ニーズ受付訓練」を全員で行った。
- ② 令和3年11月25日（木）会場：阿倍野区民センター地下1階小ホール  
トランシーバー使用訓練と会場設営を行い、参加職員24名を「ボランティア役」と「災害ボランティアセンタースタッフ役」に分けて実際に受付訓練を行った。

### ■「あべの黄色いリボン活動」の事業周知

「あべの黄色いリボン活動」は、災害発生時に、安否確認ができたご家族が、玄関先に黄色いリボンを掲げることで、消防や近隣の安否確認活動の一助となるものである。10月31日に開催された文の里地域活動協議会主催の文の里まちなか防災勉強会にて黄色いリボンの取り組みについて説明された。また、11月21日に開催された常盤地区の松崎第一住宅町会の防災訓練では、事前に黄色いリボンの取り組みについて周知され、訓練当日は170世帯中146世帯がリボンの掲示を行った。12月4日に開催された清明丘地域活動協議会主催のまちなか防災訓練では548世帯が掲示された。また区社協の取り組みとして「あべの黄色いリボン活動」周知のためのコーナーを設置し、啓発を行った。

## 10 地域福祉行動計画・地域福祉計画の推進

---

（1）わいわいトークの開催（開催地域：清明丘地域）

開催日時：1月28日（金）、2月25日（金）、3月25日（金）

いずれも午後7時～8時半

開催場所：①清明丘会館1階、②清明丘会館2階、③清明丘南会館1階

④阿倍野区社協2階 ⑤阿倍野区社協3階 会議室

（2）あべのつながりフェスタ・・・ コロナ禍の為、開催を中止



## 1.1 車いす貸し出し事業

---

本会の福祉善意銀行に寄付された車いすを活用し、阿倍野区内に在住・在勤の方を対象に、必要に応じて無料で車いすの貸し出しを行った。

### ■令和3年度 貸し出し実績

貸し出し拠点	貸し出し件数
区社協	113件（昨年度は70件）
各地域の会館（10か所）	46件
学校（13校）	36件
区内の社会福祉施設（10施設）	18件

## 1.2 緊急時食料等給付事業

---

阿倍野区内在住で、生活困難に陥っている方に対し、生活に必要な食料等の現物を給付することにより、自立して生活できる機会の提供を行った。

実績：45件（令和2年度 77件）

## 1.3 オンラインを活用したつながりづくり

---

コロナの影響による高齢者の筋力低下予防の一助として、「あべのちょこつと体操」「気軽にリズム体操」の配信や、「あべの黄色いリボン活動」の周知、区社協事業サロン「ほっこり庵」の紹介、ボランティアグループを紹介するためオンライン動画を作成した。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、阿倍野区内の地域福祉コーディネーターの拠点にインターネット環境を整備・維持するため、1地域ごとに年間8万4千円の費用助成を行った。

## 1.4 車いす貸し出し拠点の増設

---

阿倍野区地域福祉基金を活用し、車いす貸し出し拠点の協力依頼を行った結果、施設で5か所、学校で3か所が新たに拠点としてご協力いただけることになった。（令和2年度は新たな貸し出し拠点として地域で4か所、施設で5か所、学校で10か所の協力を得ている。）

## 1 5 生活支援体制整備事業 <単年度受託>

### (1) 地域資源の創出支援状況

#### ●新規立ち上げ・事業継続支援

地 域	活動名称	目 的	内 容
文の里 常盤	ボッチャ	閉じこもりを 防ぎ、介護予 防に繋げる	ボッチャを提案し、体験会を行うなどし て定例の活動となるように働きかけた (文の里 6~7 人程度、常盤 20 人程度)
文の里 高松 丸山 阿倍野 晴明丘	百歳体操	閉じこもりを 防ぎ、介護予 防に繋げる	人数が増えたため活動の場を増やしたり 、コロナ禍で休止になっている場所 に出向き、感染対策注意喚起を行い、再開 へとつなぐ
区全域	フレー！ フレー！ あいちゃん	認知症カフェ の活動再開	ボランティアも一緒に運営内容を検討し ながら、フレイル予防の集いの場として 定例の活動をめざす(月 1 回 5 人程度)

#### ●講座の開催

- ① 「サロンボランティア講座」 → 2月25日講座開催。12名参加、受講後に4名の方がボランティア登録。
- ② 「スマホボランティア講座」 → 2月16日、22日、3月1日、10日、15日、22日開催。受講生14名がボランティア登録。参加延べ人数83名。

#### ●居場所づくり

- ① 「ほっこり庵」での活動の場づくり
- ② 「フレー！フレー！あいちゃん」でのフレイル予防活動の場づくり
- ③ マンションの集会所を利用して「百歳体操」の場づくり

●その他の取り組み

取り組み	目的・内容	活動状況
集いの場マップ (地域資源紹介)	地域の集いの場や交流の場についての情報を専門職、地域住民に発信し、活用につなげる。	集いの場等に訪問し活動状況等の把握を行う。入手した情報をもとに内容の更新、レイアウトも変更し、見やすくなるように努めた。
介護予防体操DVD 短縮版作成	地域活動休止中に高齢者の筋力等の低下や認知症の進行が見られた。介護予防のツールとしてDVDを作成し、閉じこもりや介護予防につなげる。	高齢者や会館等より、体操時間の長さや活用頻度について改善の声をいただき、短縮版を作成した。

(2) サービス実施情報の提供・周知状況

目的	事業周知、情報提供、情報収集
周知内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活支援体制整備事業について</li> <li>生活支援コーディネーターの役割について</li> <li>事業の取り組みと進捗状況の共有</li> </ul>
周知先	地域福祉コーディネーター連絡会、各小地域ケア会議、社会福祉施設連絡会、認知症サポーター養成講座、あいあいねっと、地域福祉講演会、2層協議体等

(3) 第1層協議体の開催状況

	日程	参加者	内容
区全体	9月22日	区役所、北部地域包括、中部地域包括、区包括、昭和ブランチ、区社協局長代理、生活支援コーディネーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>2層生活支援コーディネーターの配置について</li> <li>進捗状況の共有 (集いの場マップ・DVD制作・アンケート調査等)</li> <li>意見交換等</li> </ul>
	3月23日	区役所、北部地域包括、中部地域包括、区包括、昭和ブランチ、区社協局長代理、生活支援コーディネーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の振り返りについて</li> <li>次年度の取り組みについて</li> <li>情報共有、意見交換等</li> </ul>

#### (4) 第2層協議体の開催状況

令和3年度に初めて第2層が設置され、第2層協議体を下記のとおり開催した。第2層生活支援コーディネーターについて説明を行い、今年度と次年度の活動について話し合いを行った。

日程	参加者
高松地域 3月10日	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面にて開催 地区社協会長、北部地域包括、地域福祉コーディネーター
常盤地域 3月7日	地区社協会長、北部地域包括、区社協地域担当、地域福祉コーディネーター、生活支援コーディネーター
金塚地域 3月24日	地区社協会長、北部地域包括、区社協地域担当、地域福祉コーディネーター、生活支援コーディネーター
文の里地域 3月11日	地区社協会長、北部地域包括、地域福祉コーディネーター、生活支援コーディネーター
王子地域 3月17日	地区社協会長、中部地域包括、地域福祉コーディネーター、見守り相談室、生活支援コーディネーター
丸山地域 3月14日	地区社協会長、中部地域包括、地域福祉コーディネーター、生活支援コーディネーター
阿倍野地域 3月18日	医介連携、中部地域包括、地域福祉コーディネーター、見守り相談室、オレンジチーム、生活支援コーディネーター
長池地域 3月9日	地区社協会長、民生委員、医介連携担当、障がい者基幹相談支援センター、区地域包括、地域福祉コーディネーター、昭和ブランチ、区社協地域担当、阿倍野区保健福祉センター、見守り相談室、オレンジチーム、強化型包括支援センター、生活支援コーディネーター
清明丘地域 3月9日	地区社協会長、民生委員、女性部長、障がい者基幹相談支援センター、区地域包括、地域福祉コーディネーター、見守り相談室、オレンジチーム、阿倍野区保健福祉センター、区社協事地域担当、生活支援コーディネーター
阪南地域 2月15日	女性部長、民生委員、主任児童委員、障がい者基幹相談支援センター、区地域包括、地域福祉コーディネーター、見守り相談室、オレンジチーム、強化型包括支援センター、生活支援コーディネーター

### Ⅲ 相談支援・権利擁護部門

#### 1 地域包括支援センター事業 <令和2年度～5年度公募による受託>

※担当圏域：長池地域・清明丘地域・阪南地域

① 相談人数および件数 ( ) は昨年度数

種別/件数	実人数	延べ件数
訪問による相談	301 (332)	延 1,098 (1,179)
電話による相談	765 (1,006)	延 3,782 (3,939)
来所による相談		延 341 (319)
その他		延 273 (405)
合 計	1,066 (1,338)	延 5,494 (5,842)

相談内容別件数

種 別	3年度	2年度
家族・家庭問題	237	177
経済・生活問題	769	807
介護サービスに関すること	1945	1836
介護予防サービスに関すること	1408	1587
介護予防・日常生活支援総合事業に関すること	7	32
福祉サービスに関すること	100	174
保健・医療サービスに関すること	489	574
虐待に関すること	147	58
成年後見制度の活用	15	42
生きがいづくり	1	6
その他	376	549
合 計	5494	5842

② 地域におけるネットワーク構築業務

連絡会議等の開催および参加

種 別	年度内累計
ブランチ連絡会議	12 回
地域密着型サービス運営推進会議への参加	35 回
その他ネットワーク構築のための会議開催、参加	96 回
サービス利用調整会議（レビュー会議含む）	22 回
区地域包括支援センター運営協議会	3 回
地域との関係づくり	11 回

○高齢者虐待に関する周知

＜令和 3 年度介護支援専門員向け虐待研修＞

高齢者支援と高齢者虐待について～虐待事案 こんなときどうする？～

\*日時 8 月 26 日（木）午後 3 時～3 時 30 分

\*場所 オンラインと会場（ボランティア活動センター）併用

\*講師 保健福祉センター 音田 陽子氏

参加者：阿倍野区地域包括圏域内介護支援事業者(14 名)

＜令和 3 年度 阿倍野区障がい者・高齢者虐待防止連絡会議＞

\*日時 11 月 16 日(火)午後 2 時～3 時 30 分

\*場所 阿倍野区役所 大会議室

\*令和 2 年度 阿倍野区障がい者・高齢者虐待について(音田陽子氏)

\*研修会「伝え方は変えられる～アサーティブコミュニケーションの理論を学ぶ」講師：NPO 法人アサーティブジャパン認定講師 尾崎貴子氏

参加者：76 名

○認知症高齢者等支援（区認知症施策を推進する会議に参画・講演会協力）

認知症ネットワーク推進会議（あべのあいあいねっと）

【6 回：会場参加とオンライン参加併用】

認知症初期集中支援推進事業関係者会議

【3 回：会場参加とオンライン参加併用】

認知症施策組織代表者級会議【2 回：会場参加とオンライン参加併用】

地域課題検討・取り組みの実施に向けた会議（2 回）

- 生活支援コーディネーターとの連携（地域資源・課題ニーズの共有）  
生活支援体制整備事業 協議体(本体会議)【2回】  
協議体ワーキングチーム【4回】「阿倍野区集いの場マップ」(第2版)・介護予防DVD作成「あべのちょこっと体操」(第2版)作成、アンケート調査について

- 圏域内認知症研修「若年性認知症の人と家族の支援について」  
～若年性認知症支援コーディネーターとのより良い連携方法～  
\*日 時 令和4年1月18日(火)午後2時～3時30分  
\*場 所 オンライン開催(ボランティア活動センターより発信)  
\*講 師 大阪府若年性認知症支援コーディネーター 沖田 裕子氏  
\*参加者 39名

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

種 別	年度内累計
介護支援専門員個別相談件数	954件
居宅介護支援事業者連絡会	14回
介護支援専門員への研修会	4回

介護支援専門員への研修会

日程	内 容	人数
5月 21日	新型コロナウイルス感染症の現状について オンライン(Teams)開催 講師:阿倍野区保健福祉センター 山内 幸織氏	37人
3月 18日	阿倍野区の防災取り組みについて オンライン(Teams)開催 講師:阿倍野区役所 市民協働課 石川 晋次氏	44人

④ 要支援・要介護状態になる恐れのある高齢者に対するケアマネジメント業務  
指定介護予防支援・第1号介護予防支援状況（新規契約数：148件）

介護予防支援ケアプラン作成件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
包括作成	42	40	43	41	42	42	43	41	41	41	41	42	499
一部委託	338	331	330	333	327	318	325	324	333	318	327	314	3,918
再掲) 包括初回	0	1	1	2	0	1	0	0	1	1	0	0	7
再掲) 一部委託初回	9	5	5	3	6	1	9	10	4	12	4	4	72

第1号介護予防支援ケアプラン作成件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
包括作成	33	32	33	35	31	32	31	32	31	34	32	30	386
一部委託	253	256	256	259	250	249	243	253	251	247	241	233	2,991
再掲) 包括初回	0	1	1	1	0	1	1	1	0	2	0	0	8
再掲) 一部委託初回	9	7	13	9	6	4	9	10	6	8	9	3	93

⑤ 在宅医療・介護連携の推進

ア 阿倍野区在宅医療・介護連携推進会議 第17回

日 時：6月28日(月)

場 所：阿倍野区役所 大会議室

参加者：22人（医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護ST、ケアマネ、  
病院連携、在宅医療・介護CO、区役所、包括）

内 容：令和3年度の取組みについて、新型コロナウイルス感染者自  
宅療養者、訪問看護等の利用について



- イ 阿倍野区在宅医療・介護連携推進事業 実務者部会 第5回  
 日 時：12月22日(水)  
 場 所：阿倍野区役所 2階会議室1、2  
 参加者：17人（医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護ST、ケアマネ、病院連携、在宅医療・介護CO、区役所、包括）  
 内 容：令和3年度の取組みについて

⑥ 地域ケア会議の推進

種 別	年度内累計
地域ケア会議（個別ケースの検討）	2回
地域ケア会議（事例検証：ふり返り）	1回
地域ケア会議（見えてきた課題のまとめ）	16回
地域ケア会議（自立支援型検討会議・小会議含む）	20回
見えてきた課題への対応のための会議	2回
地域ケア会議以外の個別ケース会議	0回

○自立支援型ケアマネジメント検討会議（主催会議）【4回(集合型)】

参加者：医師、リハビリテーション専門職、ケアマネジャー、サービス事業所、区保健福祉センター、区内地域包括支援センター（オブザーバー）

場 所：阿倍野区役所 別館

○自立支援型ケアマネジメント検討会議（小会議）

開催方法：会場参加とオンライン参加併用 5回、集合型 3回

参加者：リハビリテーション専門職、圏域内事業所のケアマネジャー

内 容：自立支援型ケアマネジメント検討会議の個別ケースの報告や、スーパーバイザー（理学療法士）による「とっておき情報・学習会」

日 程	「とっておき情報・学習会」内容
6月23日	膝等の痛い方の家事のポイントについて
8月26日	自宅での運動指導について
9月28日	高齢者の体重コントロールについて

11月24日	住環境整備の基礎について
12月15日	高齢者の心不全のリスク管理について
2月24日	高次機能障がいの基礎について
3月23日	慢性腰痛とのつきあい方について

⑦ 家族介護支援事業

ア 介護における講演会、つどいの開催

男性介護者向け3回シリーズ 場所：ボランティア活動センター

開催月日	内 容
10月29日(金)	【第1回】体への負担が少ない介護術【参加者18人】 講師：谷口 昌宏氏(住まいと介護研究所)
11月9日(火)	【第2回】簡単キレイ！整理収納とお掃除術【参加者12人】 講師：松井 喜美代氏(モノコミュ研究所)
11月22日(月)	【第3回】レンジでできる簡単調理術【参加者13人】 講師：福富 よしこ氏(心と体をつくる家庭料理人)

イ 家族介護者リフレッシュのつどい開催状況

○「みんなでリフレッシュ！大阪府立花の文化園」

開催日：11月17日(水)

場 所：南河内くろまるの郷、ビュッフェレストラン奥河内(昼食)  
大阪府立花の文化園(見学)、あすかてくるで(買い物)

内 容：新型コロナウイルス感染対策を行い、日々の介護から少し離れて気分をリフレッシュし、家族同士の交流を図った。

参加者：16名

## 2 認知症強化型地域包括支援センター事業

---

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けることができる社会の実現をめざし、地域ケア会議や認知症初期集中支援推進事業（以下、あべのオレンジチーム）の取り組みから見えてきた区域の認知症にかかる課題を解決できるように、行政・医療機関等と連携した取り組みを行った。

- ① 区認知症施策推進会議の事務局
  - ・組織代表者級会議（2回：会場参加とオンライン参加併用）
  - ・あべのあいあいねっと（阿倍野区認知症ネットワーク会議）  
（6回：会場参加とオンライン参加併用）
  - ・認知症初期集中支援推進事業関係者会議  
（3回：会場参加とオンライン参加併用）
  - ・地域課題検討・取り組みの実施に向けた会議（2回）
  
- ② 包括支援・ランチやあべのオレンジチームの取り組みへの後方支援
  - ・区内包括支援センターが開催する地域ケア会議への参加（24回）
  - ・認知症初期集中支援推進事業・チーム員会議への参加（10回）
  - ・あべのオレンジチーム連絡会（12回）
  - ・MC I（軽度認知症本人を対象とした）「脳とからだのワーク」（全10回）
  
- ③ 区内の認知症高齢者等支援にかかる統計情報・課題分析
  - ・大阪市・阿倍野区高齢者数（推計）
  - ・区内認知症高齢者等の実態把握のための資料（各連合町会別）
  - ・認知症高齢者数等から算出したあべのオレンジチーム訪問支援対象者と把握率
  - ・阿倍野区内認知症カフェの情報収集
  - ・区内の行方不明者の情報収集
  - ・講演会等のアンケート集計
  
- ④ 認知症高齢者等支援にかかる事例検討会の開催
  - ・「認知症支援のための事例検討会」  
日 時：7月17日（土）午後2時～3時30分

方 法：オンライン研修

講 師：沖田裕子氏

(NPO法人 認知症の人のみんなのサポートセンター代表)

参加者：58名

- ・事例検討会(2回目)「オレンジチームがかかわる医療や介護につながっていない認知症高齢者(潜在的認知症)の支援について」

日 時：令和4年3月24日(木)午後2時30分～3時

方 法：会場参加とオンライン参加併用

進 行：認知症強化型包括 施策推進担当 大石 康子

事例提供：あべのオレンジチーム 菱谷 久子

参加者：24名

#### ⑤ 広報普及・啓発の実施

- アルツハイマー月間 阿倍野区プロジェクト

「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」

内容：ポスター、モビール掲示

参加協力：介護施設、病院、地域連合会館、銭湯、郵便局、  
阿倍野区役所等、229箇所

- 認知症講演会(専門職向け)

「認知症の人の意思決定に関してどのように対応すべきか」

～住み慣れた地域で過ごすために、認知症の方の意思決定支援とアドバンスケアプランニングを学ぶ～

日時：11月13日(土)午後2時～3時30分 ※オンライン併用開催

講師：成本迅教授(京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学)

参加者：オンライン(61か所)サテライト会場(19名)

- 認知症講演会(市民向け)

その「もの忘れ」は、大丈夫?〈PART2〉～認知症になっても笑顔で暮らそう～

日 時：令和4年2月26日(土)午後2時～3時30分

場 所：阿倍野区役所 大会議室

方 法：オンライン併用開催

講 師：中西 亜紀氏(大阪市福祉局医務監)

参加者：オンライン 14名、区役所会場 109名

### 3 オレンジサポーター地域活動推進事業

認知症サポーターによる認知症の人や家族に対する生活面の早期からの支援等を図る取り組みを支援し、認知症の人や家族の身近な生活支援ニーズ等と認知症サポーターをつなげる仕組み「ちーむオレンジサポーター」を構築し、認知症サポーターのさらなる活躍の場の整備を行った。

また、地域において認知症の人の支援に関する社会貢献活動を行う企業等に「オレンジパートナー企業」として協力依頼を行った。

- ① 「オレンジパートナー」企業・団体等 登録数 110箇所
- ② 「ちーむオレンジ」立上げ 3箇所

### 4 認知症初期集中支援推進事業 (愛称：あべのオレンジチーム)

<令和2～4年度公募による受託>

#### (1) 認知症初期集中支援チーム

##### ①相談実績数および件数

種別/件数	人数
相談支援件数	45 (支援対象外5名含む)
電話による簡易相談	67
来所による簡易相談	
その他	
合計	112

##### ②相談内容(実件数における内容・重複あり)

種別	件数
物忘れ	27
BPSD (行動・心理症状)	7
未診断	20
金銭問題・財産管理等	1
支援拒否	6
介護負担	15
その他	6
合計	82

③連絡会議等の開催および参加

種 別	年度内累計
地域ケア会議（高齢者）	2
初期集中支援チーム員連絡会（24区）	2
エリア別実務者会議	1
認知症地域支援推進員連絡会	1
認知症キャラバン・メイト連絡会	3
地域課題検討・取り組みの実情に向けた会議	2
法人内オレンジチーム強化型包括認知症施策推進員会議及びチーム連絡会	12
その他ネットワーク構築のための会議	25
認知症初期集中支援事業関係者会議・組織代表者級会議	5
「あべのあいあいねっと」	6
合 計	59

④広報・普及啓発活動

種 別	件数
<b>専門職対象</b> 認知症に関係する機関（区役所・地域包括支援センター・ブランチ） 医療機関（病院・診療所）、医師会、地域の高齢者の連携する機関（福祉事業者等）	58
<b>住民対象</b> 民生委員長会議・連合町会長会議・小地域ケア会議・郵便局・講演会等	73
合 計	131

（2）認知症地域支援推進員 活動状況について

① 若年性認知症等の支援困難症例への対応：相談件数 3名

障がい者基幹相談支援センターと連携し、障がいサービス利用にむけ、精神障害者保健福祉手帳、自立支援給付の申請等支援

② 認知症の支援困難症例への対応：相談件数 6名  
地域包括支援センターやケアマネジャー等からの相談に対し助言、また地域ケア会議への参加。

③ ネットワーク構築・推進

- ・小地域ケア会議への参加
- ・キャラバン・メイト連絡会への参加
- ・「アルツハイマー月間 阿倍野区プロジェクト」の協力
- ・周知用ポケットティッシュの設置普及

④ 集う場（認知症カフェ等）の支援

認知症カフェは、コロナ禍の影響により、現在、区内6か所が休止中。

【脳とからだのワークについて：効果】

感染予防対策を行い開催し、毎回2～6名の参加がある。

コロナ禍で利用者は減少しているが、集える場が1箇所でも多くほしいというニーズや、引きこもりがちな方への支援の方法にもなっている。本人の能力やアセスメントを深めるツールとしても有効な場となり、サービス利用につながっている。

⑤ 地域の認知症対応力の向上にかかる業務

- ・認知症サポーター養成講座に協力（講師として）
- ・認知症支援のための事例検討会 7/17（開催協力）
- ・介護予防教室 なにわ元気塾（10月開催、講師「認知症予防について」）
- ・認知症ケアパスの普及啓発（事業周知用ポケットティッシュの配布時に、ケアパスの活用を周知）
- ・専門職向け認知症講演会 11/13（開催協力）
- ・市民向け認知症講演会 2/26（開催協力：オレンジチームの周知・啓発）
- ・地域の認知症講演会（オレンジチームの周知・啓発）

## 5 あべの 安全・安心 見守り、支え合い隊事業

＜阿倍野区地域福祉推進パイロット事業 単年度ごと受託＞  
阿倍野区内の地域見守りボランティア活動の育成と推進や、要援護者の個別支援のための連絡調整を行い、地域内の支え合いのネットワークづくりを行うため、地域福祉コーディネーターを地域ごとに1名配置しました。

### (1) 地域福祉コーディネーター連絡会（原則、毎月第1水曜開催）

4月	3年度 区社協新体制について 外出自粛高齢者・障がい者等見守り支援事業
5月	阿倍野区地区社会福祉協議会会長・地域福祉コーディネーター合同会議 緊急事態宣言中での地域活動と取り組みについて（情報交換）
6月	緊急事態宣言延長にかかる「なにわ元気塾」の実施について 70周年記念誌の配布、福祉教育（高齢者疑似体験）について
7月	アクリルパネルとマスクの配布について 情報提供：新型コロナワクチン接種について
8月	「集いの場」のための「ポッチャ」関連用品の設置について アルツハイマー月間モバイル活動について
9月	阿倍野区役所「空家対策等の取り組みにかかる協力依頼について」 「ちょこっと体操」DVD周知について
10月	「あべの車いす貸し出し事業」について 「ひとり親家庭支援プロジェクト」について
11月	災害ボランティアセンター開設訓練について（阿倍野区民センター） 情報共有：桃山学院の学生と協働して「阪南防災訓練」をTikTokで配信
12月	「阿倍野区地域福祉講演会」について～99歳母と暮らせば～ 「福祉教育（車いす・視覚障がい）」の実施について
1月	交付金にかかるアンケートのお願いについて 大阪市認知症等高齢者地域支援連携事業（市民向け講演会）の周知
2月	新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う事業変更について 第4回人権研修「児童虐待 ネグレクトについて」※動画配信
3月	要援護者名簿にかかる新規対象者への同意確認書の発送について 令和4年度報告様式について、意見交換

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、5月、2月はリモート開催



(2) 地域福祉コーディネーター活動実績

① 連携調整会議等への出席状況

地域ケア会議	38 件
地区社会福祉協議会 地域活動協議会	93 件
各団体の会議	283 件

② 相談援助活動

個別訪問/個別援助	1,366 件
相談（電話・来所）	1,724 件
関係機関との連絡調整	2,760 件

③ 地域福祉活動への支援

食事サービス	114 件
ふれあい喫茶	18 件
なにわ元気塾	82 件
親子のつどい	2 件
ミニ・デイサービス	42 件
その他の地域活動	725 件

④ 要援護者名簿新規登録者数 102名（令和2年度：149名）

※見守りボランティア養成講座はコロナ禍のため昨年度に引き続き開催を見送った。

（令和元年度は147名の受講があった）

## 6 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業【見守り相談室】

<単年度ごと受託>

### (1) 要援護者名簿登録

「要援護者名簿登録のお願い」文書の送付件数 1,451件  
(令和2年度 759件)

訪問件数 1,744件

うち 同意 1,301件 (令和2年度 1,035件)

不同意 302件 (令和2年度 497件)

### (2) 相談・地域訪問活動

相談・支援者実人数		225	
内 訳	要支援者の年齢	0～6歳	0
		7～39歳	3
		40～64歳	30
		65歳～	168
		不明	24
	要支援者の 主な種別	要介護・要支援の高齢者	79
		要支援・要介護以外の高齢者	97
		身体障がい者・児	6
		知的障がい者・児	0
		精神障がい者・児	7
		発達障がい者・児	3
		難病	0
		引きこもり	1
		ゴミ屋敷	0
生活困窮	2		
その他	30		

相談支援（内容）	件数
ア 経済・生活問題に関する事	647
イ 福祉サービスに関する事	87
ウ 保健・医療サービスに関する事	205
エ 介護に関する事	360
オ 子育てに関する事	5
カ 就労に関する事	3
キ いきがいづくりに関する事	16
ク 虐待に関する事	0
ケ 家族・家庭問題に関する事	11
コ 見守り訪問	119
サ その他	32

(3) 阿倍野区SOSネットワーク事業「あべのあんしん見つけ隊」及び  
大阪市認知症高齢者見守りネットワーク事業メール登録について

発生件数	10件（令和2年度：5件） 内訳：高齢者 10件（令和2年度：高齢者5件）
結果・終結理由	解決：10件（令和2年度：5件） 終結理由：警察で保護された7件（令和2年度：4件） 自分で帰宅された2件（令和2年度：1件） 協力者が発見された1件（令和2年度：0件）
協力機関	356機関（内：民生委員123名・地域団体9件） （令和2年度：352機関） （警察・消防・金融機関・民生委員児童委員協議会・医師会・薬剤師会・郵便局・福祉施設等）
年度末登録者数	140件（令和2年度：166件）

(4) その他

- ・見守りネットワーク事業メール登録者の更新作業を実施  
写真撮影や個人情報を更新し、家族への連絡先周知をすすめた。

**7 生活困窮者自立相談支援事業 【仕事・生活・自立相談 あべの】**

＜令和4年度より令和6年度まで業務受託＞ ※区役所1階7番窓口で実施

(1) 相談受付・申し込み数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規相談受付件数 (本人同意なし含む)	24	22	34	35	34	29
支援決定・確認件数 (再プラン含む)	9	8	2	8	6	8
就職決定者件数 (増収含む)	3	3	3	4	4	3
アウトリーチ(訪問支援) (関係機関等訪問含む)	2	0	2	0	4	5

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
新規相談受付件数 (本人同意なし含む)	42	26	17	28	21	32	344
支援決定・確認件数 (再プラン含む)	10	11	6	3	11	15	97
就職決定者件数 (増収含む)	4	6	4	1	3	3	41
アウトリーチ(訪問支援) (関係機関等訪問含む)	1	3	5	4	5	5	36

(2) 事業説明・周知活動

町会掲示板にポスター掲示の依頼

区内掲示板 53か所

民生委員長へ事業周知

地域福祉コーディネーター連絡会での事業周知

チラシ配布、ポスター掲示

区社会福祉協議会広報紙 えいち

阿倍野区広報紙 広報あべの

(3) 弁護士相談

阿倍野区窓口実施 4回(5月、8月、11月、2月)

(4) 関係機関との連携会議

子育て支援課・教育支援課との連携会議 1回

生活支援課との連携会議 1回

南ブロック会議 1回

自立アシスト 高等学校定着支援に関する打ち合わせ会議 1回

阿倍野区民生委員児童委員・及び主任児童委員研修会 2回

(5) 住居確保給付金について

新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ、令和2年4月20日に改正厚生労働省令が施行され、住居確保給付金の受給要件が緩和された。令和2年度の申請件数は115件であったが、令和3年度は50件となり、申請件数は前年度と比較すると減少となった。

**8 介護予防事業(なにわ元気塾) <単年度ごと公募による受託>**

65歳以上の阿倍野区在住の高齢の方が、要支援、要介護状態になることをできる限り予防し、自立した活動的な生活を送るため、月に1回、地域の会館にて「介護予防教室」を開催した。今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、5月・6月・2月・3月は実施できなかった。

地域別のべ利用者数 (Vは協力ボランティア人数)

高松	常盤	金塚	文の里	王子	計
57 (V27)	112 (V42)	54 (V20)	130 (V26)	83 (V22)	782  (V289)
丸山	長池	阿倍野	晴明丘	阪南	
53 (V34)	59 (V40)	82 (V31)	64 (V12)	88 (V35)	

## 9 生活福祉資金貸付事務事業

＜単年度ごとに受託＞

低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とする貸付の受付事務を行った。

相談件数 63件 貸付決定件数 11件 ( )は決定件数

相談内容	相談総数	決定件数
＜総合支援＞ 11件(0件)		
離職者に対する資金支援	10	0
つなぎ資金	1	0
＜福祉資金＞ 13件(6件)		
生活保護受給者に対する生活必需品	8	6
療養費	1	0
転宅費	3	0
住居補修費	0	0
技能習得費	0	0
生業費	1	0
障がい者自動車購入費	0	0
＜教育支援資金＞ 11件(5件)		
就学にかかる費用	11	5
＜緊急小口資金＞ 25件(0件)		
生活費	25	0
＜リバースモーゲージ＞ 3件(0件)		
一般	3	0
合計	63	11

のべ相談件数 窓口：33件 電話：171件

生活困窮者自立支援相談窓口へのつなぎの件数 6件

## 【新型コロナウイルス感染症特例貸付について】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入減少や失業により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯に対する貸付が令和2年3月25日から全国の市区町村社会福祉協議会で開始された。

令和2年4月7日には政府から緊急事態宣言が発出され、大阪府は5月21日に解除されたが、5月のGW明けには1日の電話が700件を超え、4回線の電話が終日鳴り続ける日々が続いた。また、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のため、5月から郵送での受付方法も追加された。社協の窓口がパンク状態であったことから、全国の労働金庫や郵便局も郵送での受付を担当された（令和2年5月28日～9月30日まで）。

令和2年3月25日に全国で一斉に始まったこの特例貸付の受付は、当初7月末までの予定であったが、その後、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、延長を繰り返している。現在は令和4年8月末まで受付の予定。

### ■特例貸付の変遷

令和2年3月25日	令和2年7月末まで受け付け
令和2年6月	令和2年7月より「総合支援資金の延長」制度開始
令和2年7月2日	令和2年9月末まで受付期間延長
令和2年9月12日	令和2年12月末まで受付期間延長
令和2年12月	令和3年3月末まで受付期間延長
令和3年1月8日	返済開始を2022年3月末からに延長
令和3年2月12日	「総合支援資金の再貸付」制度が追加
令和3年3月16日	令和3年6月末まで受付期間延長
令和3年5月28日	令和3年8月末まで受付期間延長
令和3年6月30日	「総合支援資金の延長」制度終了 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」の 支給決定（※受付事務は大阪市）
令和3年8月17日	令和3年11月末まで受付期間延長
令和3年11月19日	令和4年3月末まで受付期間延長
令和4年3月2日	令和4年6月末まで受付期間延長
令和4年4月26日	令和4年8月末まで受付期間延長

### 【対 象 者】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少がある世帯（所得基準なし）

### 【貸付の種類】

「緊急小口資金」「総合支援資金」を特例貸付とした。令和2年7月には「総合支援資金」を1度利用された方は、「延長」として、追加で申請することが可能になったが、令和3年3月に受付を終了し、令和3年6月に「延長」制度を終了。総合支援資金「再貸付」は、令和3年2月19日から開始、令和3年12月31日に終了。

### ～各貸付制度の最大貸付金額～

	緊急小口資金	総合支援資金	総合支援資金 【延長】※終了	総合支援資金 【再貸付】※終了
1人世帯	最大 20 万円	最大 45 万円	最大 45 万円	最大 45 万円
2人以上世帯		最大 60 万円	最大 60 万円	最大 60 万円

阿倍野区社会福祉協議会では、相談室が足りなくなり、ご厚意でお向かいの大阪姫松教会の会議室を面談室として令和2年6月から無償でお借りしている。

### 令和3年度 コロナ特例貸付 受理件数

貸付種類	令和3年度	令和2年度
緊急小口資金	603	1,538
総合支援資金	582	1,282
総合支援資金【延長貸付】	162	772
総合支援資金【再貸付】	643	407



## 10 日常生活自立支援事業 【あんしんさぽーと】

高齢や障がいにより、一人では日常の生活に不安のある方が地域で安心して生活が送れるよう、本人との契約に基づき、福祉サービスの利用援助を中心に、日常的な金銭管理や重要書類等の預かり・保管などの支援を通して、高齢者や障がいのある方等の権利擁護を図った。

(1) 利用・相談件数 ( ) は令和2年度

	月末利用件数					相談件数 (訪問・電話)
	高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	計	
4月	15 (13)	8 (9)	7 (8)	0 (0)	30 (30)	73 (77)
5月	15 (13)	8 (9)	6 (8)	0 (0)	29 (30)	133 (54)
6月	15 (13)	7 (9)	6 (8)	0 (0)	28 (30)	110 (75)
7月	16 (13)	7 (9)	6 (8)	0 (0)	29 (30)	85 (60)
8月	16 (13)	7 (9)	6 (8)	0 (0)	29 (30)	163 (69)
9月	16 (14)	7 (8)	6 (8)	0 (0)	29 (30)	119 (67)
10月	17 (15)	7 (9)	7 (8)	0 (0)	31 (32)	121 (69)
11月	17 (15)	7 (9)	7 (8)	0 (0)	31 (32)	151 (64)
12月	15 (15)	6 (9)	7 (8)	0 (0)	28 (32)	96 (68)
1月	14 (15)	7 (8)	8 (7)	0 (0)	29 (30)	91 (70)
2月	16 (15)	7 (8)	8 (7)	0 (0)	31 (30)	84 (59)
3月	16 (15)	7 (8)	8 (7)	0 (0)	31 (30)	99 (74)
						計 1,325 (806)

(2) 契約・終了件数 ( ) は令和2年度

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	計
新規	4 (3)	1 (1)	2 (0)	0 (0)	7 (4)
終了件数	3 (2)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	6 (5)

※終了理由内訳：死亡0、後見3、転出3、本人希望0

### 1.1 居宅介護支援事業（事業所名：阿倍野区在宅サービスセンター）

自宅で介護を必要とする方が適切な介護サービスを受けることができるように介護サービス計画（ケアプラン）の作成や要介護認定の申請手続きのサポートを行った。

居宅サービス計画作成 延べ件数

	要支援 1・2	要介護					合計
		1	2	3	4	5	
4月	13	13	11	6	4	4	51
5月	14	13	11	7	4	4	53
6月	13	13	11	8	6	4	55
7月	12	14	11	7	6	4	54
8月	11	15	11	7	6	4	54
9月	11	16	9	6	7	4	53
10月	11	13	9	6	7	4	50
11月	5	13	8	6	5	3	40
12月	5	16	8	6	3	3	41
1月	5	15	8	7	3	3	41
2月	6	14	8	6	3	3	40
3月	3	14	9	6	3	3	38
計	109	169	114	78	57	43	570

## 1.2 老人福祉センター事業 <令和元年度より5年間指定管理者受託>

※阿倍野区老人福祉センター（阪南町5-12-26）にて実施

老人福祉に関する各種の相談に応じ、高齢者の健康増進や教養の向上、またレクリエーションなどの機会を総合的に提供した。

(1) 月別利用者数（団体利用含む） ( ) は令和2年度

	開館日数	延利用者数	一日平均利用者数	新規登録・更新
4月	21	1,141 (0)	54 (0)	216 (0)
5月	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)
6月	9	164 (471)	18 (47)	1 (142)
7月	25	820 (1,263)	33 (51)	16 (113)
8月	25	414 (1,132)	17 (45)	0 (12)
9月	24	461 (1,357)	19 (57)	1 (16)
10月	26	1,224 (1,485)	47 (55)	8 (22)
11月	24	1,293 (1,401)	54 (61)	10 (5)
12月	24	1,256 (1,235)	52 (52)	9 (8)
1月	23	1,047 (733)	46 (32)	4 (3)
2月	22	1,052 (529)	48 (24)	5 (1)
3月	26	1,138 (1,219)	44 (47)	17 (170)
合計	249	10,010 (10,825)	40	287 (492)

(2) 年齢別利用者数（団体利用含まず） ( ) は令和2年度

年齢別	利用人数
60歳～69歳	229 (364)
70歳～79歳	3,825 (4,268)
80歳～	4,526 (4,884)
その他	1,201 (1,082)
合計	9,781 (10,598)

(3) 事業実施内容

① サークル活動 (※印はコロナ禍のため休止した活動)

サークル名	開催回数	参加人数	備 考
書 道	15	106	第1月曜日、第4土曜日
生 花	10	67	第1火曜日
茶 道※	0	0	第2火曜日、第4月曜日
紙 画	6	45	第2金曜日
舞 踊	8	50	第3金曜日
俳 句	8	62	第2火曜日
俳 画	15	101	第1・3水曜日
詩 吟	15	120	第1・3土曜日
カラオケ※	0	0	第1・3火曜日
おとなのてらこや (脳トレーニング)	22	641	第1・3金曜日
歌体操	5	38	第2月曜日
健康体操	30	441	第1・3 水・木曜日
ワカバ会	14	58	第1・3木曜日
手工芸	11	67	第1・3水曜日
囲碁同好会	179	912	毎日
将棋同好会	179	966	毎日
コーラス (ピッコロ) ※	0	0	第2・4火曜日
フラダンス (アイアイ)	2	17	第2・4金曜日
フラワーアレンジメント	8	70	第2水曜日
太極拳	14	102	第2木曜日、第4月曜日
ゆったりエアロ	14	146	第2・4土曜日
オカリナ※	0	0	第2・4金曜日
ウクレレ	12	83	第2・4木曜日
ヨガ	15	173	第1・3土曜日

② 定例及び特別事業 (※印はコロナ禍のため休止した事業)

事業名	開催回数	参加人数	備考
百歳体操	324	3,591	月・木の週2回開催
かみかみ体操	29	106	毎週土開催
年賀状作り	1	12	11/26
干支の色紙作り	1	16	11/18
総合相談講座	1	16	終活 7/29
教養講座	2	26	スマホ教室 1/20・3/25
健康セミナー	2	31	心房細動 7/27 ヤクルト 9/29
お楽しみ落語会	2	30	10/13・1/26
かんたん体操	6	114	偶数月に開催
輪投げ大会	4	47	7/14・12/8
ギター演奏会	2	19	11/13
あべのつながり フェスタ※	0	0	ふれあい喫茶同時開催
認知症カフェ※	0	0	毎月第4火曜日に開催

③ 世代間交流事業 (※印はコロナ禍のため休止した事業)

事業名	開催回数	参加人数	備考
お誕生会	5	34	奇数月に開催
夏まつり盆踊り大会※	0	0	8月に開催予定
新春のつどい※	0	0	1月に開催予定

④ 合同行事 (※印はコロナ禍のため休止した事業)

事業名	開催回数	参加人数	備考
文化祭※	0	0	10/28・29に開催予定

⑤ 高齢者月間行事

事業名	開催回数	参加人数	備考
大阪市高齢者福祉大会	0	0	9/10 大阪市役所で代表表彰式のみ開催